

VJ-1617H 取扱説明書 正誤表

取扱説明書の記載内容の一部に変更があります。

下表を参照のうえ、ご確認ください。

参考

- 本書の記載内容は、ファームウェア Ver.1.09 以降に準拠しています。

章	該当箇所	変更内容	改訂
3章	3.3 スリープモード	「参考」に変更があります。 ● クリーニングモードは操作パネルでの設定が反映されます。 【図】6.5.3 ヘッドクリーニング ↓ 変更後： ● クリーニングモードはメニュー設定が反映されます。	01a
	3.5.6 ユーザ定義の設定手順	手順5の「注記」に変更があります。 ● 操作パネルのキー操作を10秒間行わなかった場合 ↓ 変更後： ● 操作パネルのキー操作を30秒間行わなかった場合	01a
	3.3.1 プリンタをスリープモードにする	スリープモードメニューに設定の追加があります。 「スリープモード2： スタート」 ↓ 変更後： 「スリープモード2： シュルイ」になります。 [Enter]キーで確定し、 「クリーニングシュルイ： ビリョウ」 「クリーニングシュルイ： ツウジョウ」 「クリーニングシュルイ： キョウリョク」 からクリーニングの種類を選択し、[Enter]キーで確定します。 「スリープモード3： スタート」を選択し、[Enter]キーで確定すると、スリープモードを開始します。	01a
	3.6.1 ノズルチェック	ノズルチェックパターン横に、プリンタ情報（印刷時刻、シリアル番号、ファームウェアバージョン）が印刷されます。	01d
4章	4.2.6 ヘッド高さ補正	「メディアアツ ホセイ」の英語表記変更 ***>6: Thickness Ajst." ↓ 変更後： ***>6: Thickness Adj."	01c
	4.2.7 用紙送り補正	4ページ参照	01c
	4.4.7 作画中の常駐表示	5ページ参照	01c

5章	5.1 スリープモードメニュー	<p>スリープモードメニューに設定の追加があります。</p> <p>「スリープモード2： スタート」</p> <p>↓ 変更後：</p> <p>「スリープモード2： シュルイ」になります。</p> <p>[Enter]キーで確定し、</p> <p>「クリーニングシュルイ：ピリョウ」</p> <p>「クリーニングシュルイ：ツウジョウ」</p> <p>「クリーニングシュルイ：キョウリョク」</p> <p>からクリーニングの種類を選択し、[Enter]キーで確定します。</p> <p>「スリープモード3： スタート」を選択し、[Enter]キーで確定すると、スリープモードを開始します。</p>	01a
	5.2.2.3.4 微調整画面メニュー	<p>微調整値の値に変更があります。</p> <p>現在設定されている微調整値を中心に、以下の補正用パターン（微調整用）を作画します。</p> <p>・ 0%、±0.05%、±0.1%、±0.2%</p> <p>↓ 変更後：</p> <p>・ 0%、±0.1%、±0.2%、±0.5%、±0.8%、±1.2%</p>	01c
	5.2.2.6 メディア厚補正メニュー	<p>設定値に変更があります。</p> <p>メディア厚～メディア厚+1.5mm まで</p> <p>↓ 変更後：</p> <p>0.0mm～1.5mm</p>	01c
	5.2.2.11 初期化メニュー	<p><初期化></p> <p>製品の各設定値を、工場出荷時の設定値（初期値）に戻します。</p> <p>↓ 変更後：</p> <p><初期化></p> <p>選択されているユーザ定義の設定内容を工場出荷時の状態に戻します。</p>	01a
	5.3.19 スタートフィールドメニュー	5 ページ参照	01c
	5.3.3.1 ページ間余白メニュー	6 ページ参照	01c
	5.3.11.1 ロール紙長さメニュー	<p>設定値に変更があります。</p> <p>1m ～ <30m> ～ 99m</p> <p>↓ 変更後：</p> <p>1m ～ <30m> ～ 200m</p>	01c
	5.7 ヘッドメンテナンス	<p>設定値の説明に変更があります。</p> <p>インク置換（5色使用時のみ）</p> <p>↓ 変更後：</p> <p>インク置換（5色使用時にインクを洗浄液に置換していない場合のみ）</p> <p>洗浄液置換（5色使用時のみ）</p> <p>↓ 変更後：</p> <p>洗浄液置換（5色使用時にインクを洗浄液に置換した場合のみ）</p>	01c
	5.9 初期設定	6 ページ参照	01d
	5.9.6 警告ブザーメニュー	7 ページ参照	01d

6章	6.6 廃液の処理	8 ページ参照	01b
7章	7.2.1 動作状態表示	9 ページ参照	01c
	8.4.1 製品に関するお問い合わせ窓口 8.4.3 保守・修理に関するお問合せ窓口	中部営業所が移転しました。 新しい住所は以下の通りです。 〒461-0004 愛知県名古屋市中区葵 1-13-8 アーバンネット布池ビル 1F Tel: (052)930-0610 Fax: (052)930-0611	01d
9章	設定メニュー構成図(待機中)(1/4)	スリープモードに種類を追加	01a
	設定メニュー構成図(待機中)(1/4)	ページ間余白メニューを追加 ロール紙長さの設定値を変更 スタートフィードメニューを追加	01c
	設定メニュー構成図(待機中)(2/4)	メディア厚補正值を変更	01c
	設定メニュー構成図(待機中)(3/4)	スタートフィードメニューを追加 インク置換、洗浄液置換の説明を変更	01c
	設定メニュー構成図(待機中)(3/4)	警告ブザーメニューを追加	01d

4.2.7 用紙送り補正

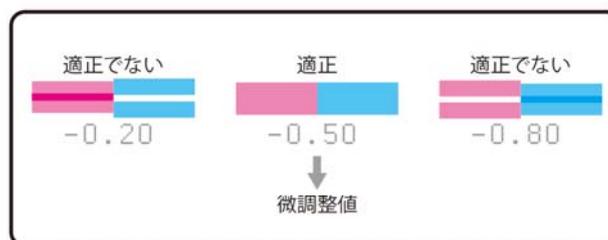
※手順 7 以降を変更。

7. 微調整作画を行いません。

- a. 手順 1 と同様に、操作パネルに用紙送り補正メニューを表示させます。
- b. 操作パネルの[+] キーまたは[-] キーを押して、「ホセイ 4： ヒョウセイサクカ」を選びます。
- c. 操作パネルの[Enter] キーを押します。
 - ・ 操作パネルに「データサクカ チュウ」と表示されます。
 - ・ 微調整作画を開始します。
 - ・ パターンを見て、微調整値を確認します。

パターンの中でもっとも白スジ・画像の重なりがないところを探します。

そのパターンの下にある数字が、最適な微調整値です。



- ・ 微調整作画が終了すると、操作パネルに「ヒョウセイチ： 0.00%」と表示されます。

8. 微調整値を設定します。

- a) 操作パネルの[+]キーまたは[-]キーを押して、手順 7 の作画結果に従って微調整値を入力します。
- b) 操作パネルの[Enter]キーを押します。
 - ・ 微調整値が保存されます。(保存した調整値が、パターンの基準値になります。)
 - ・ 操作パネルに「ホセイ 4： ヒョウセイサクカ」と表示されます。
 - ・ 用紙送り補正値の調整を終了します。

5.3.3.1 ページ間余白メニュー

※ページ間余白メニューを追加。

排紙モード設定を「巻取り」に設定すると、ページ間余白メニューに移行します。

ページ間余白メニューでは、印刷結果どうしの間の余白を変更できます。

設定項目	設定値	内容
ページ間余白	<通常>	作画間の余白を変更しません。
	狭い	作画間の余白が「通常」よりも狭くなります。
	—	<ul style="list-style-type: none"> • [Enter] キー：設定値を保存し、前階層のメニューに戻ります。 • [Cancel] キー：設定値を取消し、前階層のメニューに戻ります。 I5.1 設定メニュー

5.9 初期設定

※警告ブザーメニューを追加。

設定項目	設定値	内容
初期設定	言語	操作パネルの液晶表示部に表示されるメニューなどの言語を設定します。 I5.9.1 言語設定メニュー
	長さ	長さ表示の単位をセンチメートル表示またはインチ表示にします。 I5.9.2 長さ表示メニュー
	IP アドレス	製品の IP アドレスを設定します。 I5.9.3 IP アドレスメニュー
	サブネットマスク	製品のサブネットマスクを設定します。 I5.9.4 サブネットマスクメニュー
	ゲートウェイ	製品のゲートウェイを設定します。 I5.9.5 ゲートウェイメニュー
	警告ブザー	警告ブザーの停止方法を設定します。 I5.9.6 警告ブザーメニュー (本正誤表)
	—	<ul style="list-style-type: none"> • [Enter] キー：設定値を保存し、前階層のメニューに戻ります。 • [Cancel] キー：設定値を取消し、前階層のメニューに戻ります。 I5. パネル設定メニュー

5.9.6 警告ブザーメニュー

エラーが発生したときの警告ブザーの動作を設定します。

「Off」に設定することで、夜間に印刷するときなどプリンタ操作を行う人がいない場合に、警告ブザーが鳴り続けることを防止できます。

設定項目	設定値	内容
警告ブザー	<On>	操作パネルのいずれかのキーを押すと、ブザー音が止まります。 初期設定では、この設定です。
	Off	ブザー音が複数回鳴ると、キー操作を行わない場合でも、ブザー音は自動的に止まります。
	—	<ul style="list-style-type: none"> • [Enter] キー：設定値を保存し、前階層のメニューに戻ります。 • [Cancel] キー：設定値を取消し、前階層のメニューに戻ります。 5.9 初期設定

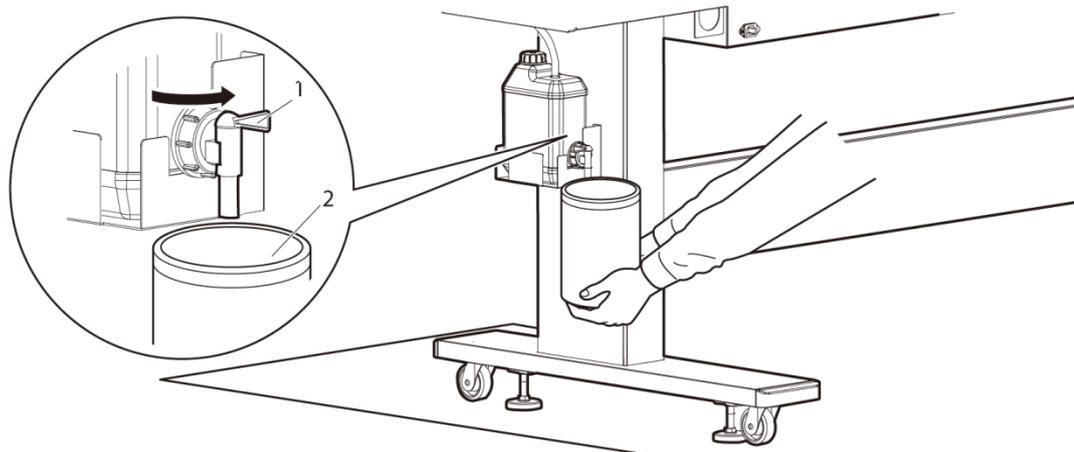
6.6 廃液の処理

※手順 3、手順 4 のイラストを訂正。

3. 廃液コックを開き、空容器に廃液を移します。

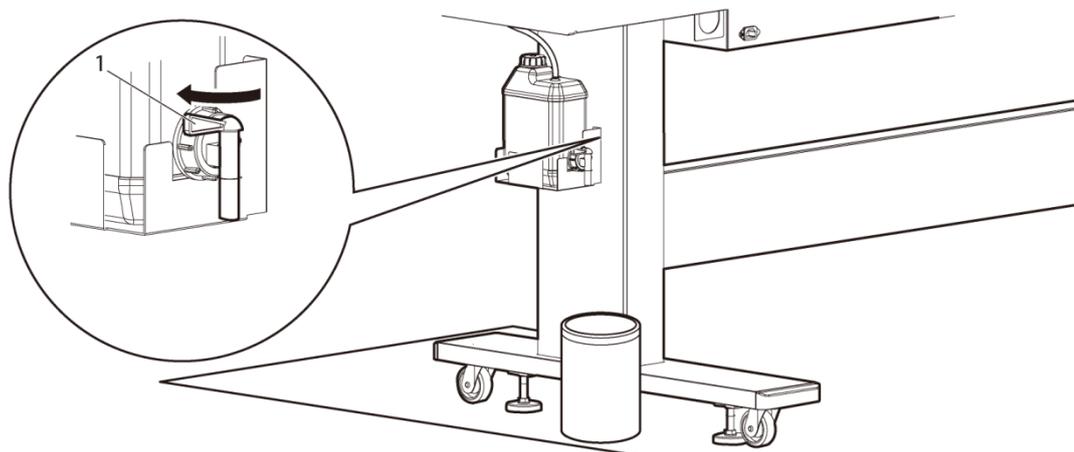
注 記

- ・廃液コックを開き、空容器に廃液を移す場合、廃液が飛散することがあります。
空容器を廃液コックに近付けて処理を行ってください。



番号	名称
1	廃液コック
2	空容器

4. 廃液を空容器に移し終わったら、廃液コックを確実に閉めます。

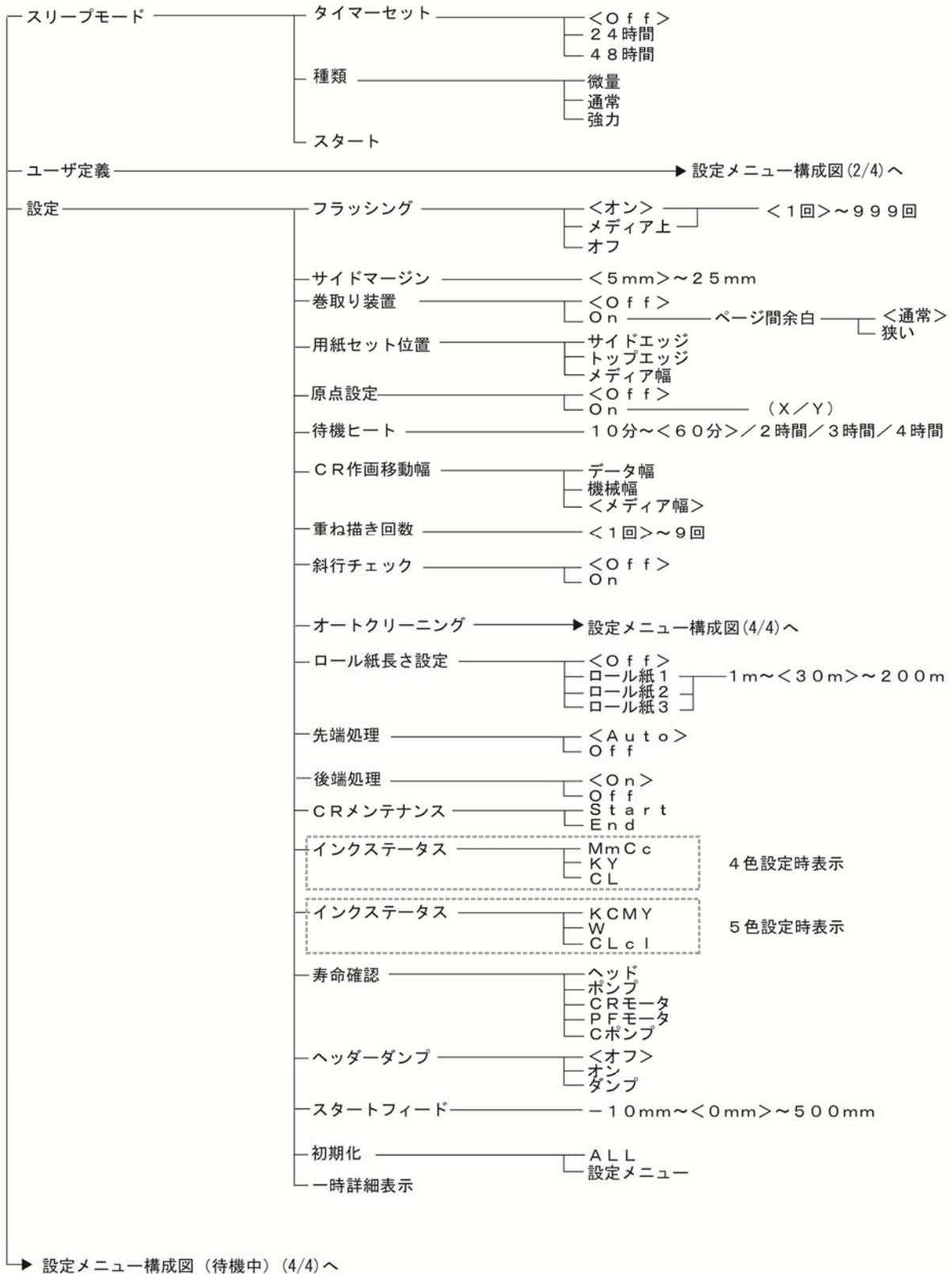


番号	名称
1	廃液コック

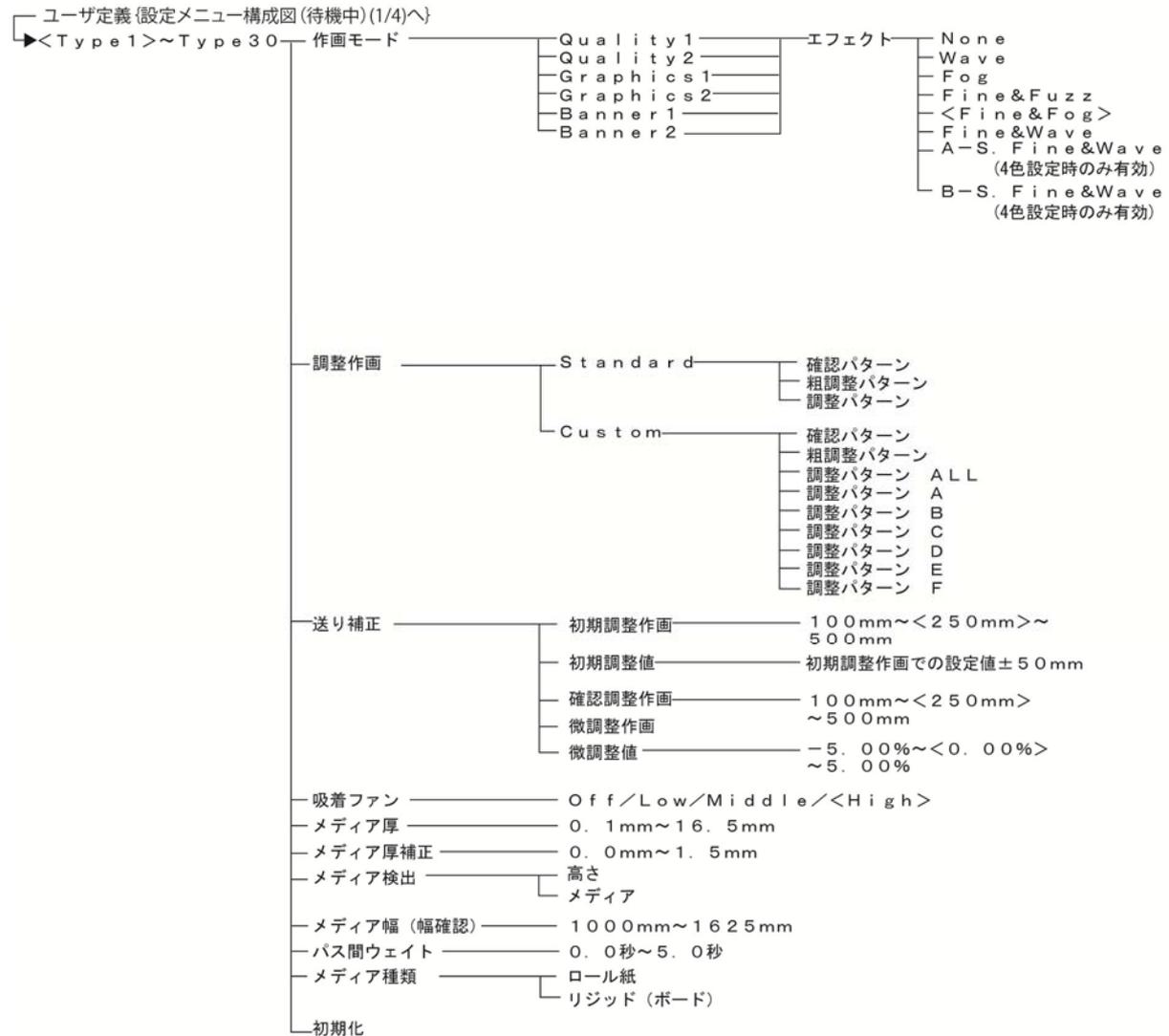
7.2.1 動作状態表示

67	ロールシ ノコリ	xxx m	現在セットしているロール紙の残りの長さをメートルで表示します。	 4.4.7 作画中の常駐表示
----	----------	-------	---------------------------------	--

設定メニュー構成図 (待機中) (1/4)



設定メニュー構成図 (待機中) (2/4)



設定メニュー構成図 (待機中) (3/4)

